

激闘必至のインカレ開幕!!

Next Match Preview ~Vs 広島修道大~

金正也主将「一戦一戦チャンピオン争いのつもりで」



日本一の称号を再び

大学サッカー界の冬の風物はできない。「負けた詩である全日本大学サッカーから終わり」がトーナメント戦での勝負の常だ。このリーグ戦とが、決して油断

いる。駒大は地力で勝ると考えられてはいるが、決して油断

「三冠を目指す」。今季リーグ序盤、選手たちは口をそろえて語っていた。夏の総理大臣杯で優勝はしたが、リーグ戦を4位で終えたことで三冠の獲得は不可能となった。インカレへの出場権をなんとか獲得した形となった駒大にとって、今季2度目の「日本一」を懸けた負けられない戦いが始まる。

トーナメントの重圧

初戦の相手は中国地区で優勝している広島修道大。中国地区リーグで2年連続優勝し、インカレ出場を決めて

4年生最後の大会で

初戦の広島修道大戦を勝利すれば



ベストイレブンにも選出された林堂眞(現3)の活躍に期待がかかる

林堂眞「決勝まで行けば優勝できる」

「優勝」の2文字がぐつと近くなる。「駒大は気持ち強いチームなので決勝まで行けば優勝できる」と林堂眞(現3)は自信をのぞかせる。初戦に勝利し、勢いそのまま一気に決勝へ。4年生の最後の大会を有終の美で終えるために、「この一戦は、大きな意味を持っている。」

「最後まで終わられるように」と金は話す。1月5日、歓声に沸く「聖地」国立で、赤と黒の勇者たちの笑顔を見ることはできるだろうか。

(白瀬 忠意)



金久保彩(経4)は豊富なスタミナを生かした得意の「走り」でチームのエンジンをかけられるか